

各チーム監督様

全国車いす駅伝競走大会実行委員会
事務局長 中村芳道
(公印省略)

天皇盃第37回全国車いす駅伝競走大会への参加にあたっての留意事項

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は、出場申込まいただきありがとうございます。今回は19チームの参加となりました。

つきましては、大会にご参加いただくにあたって下記の諸事項にご留意いただきますようお願いいたします。

また、上記大会まであと約2週となり、貴チームも最終調整に余念のないことと存じますが、体調にはくれぐれもご注意くださいますようよろしくお願いいたします。

記

1 アスリートビブス、荷物袋について（選手の方だけに当日受付時にお渡しします）

- (1) アスリートビブスは、選手登録されている人数で、1人当たり4枚です。2枚は選手の前（両膝に渡して前方から判別できるようにつけること）と後方（競技中の車いす）の番号が読み取れる位置に、1枚は荷物をいれる袋に確実につけてください。特に選手の前につけるアスリートビブスは、別図を参照のうえ、その着け方を厳守してください。
※ 安全ピンを配布しますのでしっかりつけてください。
- (2) 各区間走者のアスリートビブスは、必ず同区間の枝番が記入されたものを使用してください。
1500m競走記録会に出場する選手は枝番がないものを使用してください。（「競技注意事項」参照）
- (3) 競技参加にあたっては4枚のアスリートビブスがついていないと出場できませんので必ずつけてください。
- (4) アスリートビブスは監督会議終了後（オーダー確定の後）でないとは着けられないので留意してください。
- (5) ヘルメットシールは1人1セットです。確実に正面側にシールを貼り付けてください。（数字が頭上になるよう（チーム名は横）に、貼ってください）
- (6) アスリートビブスは、監督、コーチの方は不要です。
- (7) 荷物袋は、選手の方用ですので活用してください。なお、競技中の出場選手の荷物については「競技注意事項」を参照してください。
- (8) 各チームのアスリートビブス No. は、1～47都道府県（A）（北海道1～沖縄47）、51～政令指定都市等、71～都道府県（B）、81～地域ブロック順とします。ただし、都道府県（B）チームと地域ブロックチームについては、第29回大会のナンバーカードを固定し、新たに出場するチーム及び地域ブロックチームは以降のナンバーを充てる。

貴チームナンバーは(No.)です。

2 駐車場について

現在調整中のため、後日（2月24日の週）改めてご案内いたします。（例年使用している駐車場が使用できないため、複数の駐車場に分けてご案内となる可能性があります。ご不便をおかけしますがご理解のほどお願い申し上げます。）

3 大会参加料の納入方法について

参加料は、チーム参加料@5,000円と個人参加料@5,000円×人数分となります。

参加料の納入方法は次のとおりです。

実行委員会が指定する銀行口座に3月4日（水）までに振込してください。

なお、誠に申し訳ございませんが、振込手数料は貴チームでご負担ください。

また、お振り込みいただいた後、欠席者が出たとしても返金できませんので予めご了承くださいませようお願いします。選手団以外の方で宿泊・交歓会参加を希望される方は、宿泊料金1人18,000円、夕食希望者は1人5,000円を負担してください。参加料と合わせて振込をお願いします。

4 アンケートについて

車いす駅伝競走大会をより魅力のある大会にしていくため、各チームの選手とスタッフの方を対象に、アンケートを大会前日（7日）に配布いたします。ご協力をお願いします。

※大会期間中のアンケート回答はスタッフにお渡しください。大会期間後に提出される場合は、ウグイス色の返信用封筒にて回答をお願いします。

5 その他

- (1) ザ・プリンス京都宝ヶ池に到着後、チームの代表者はB2階で受付を行ってください。その際、①到着人数、②事前に申請いただいている情報からの変更事項（例：チームメンバーの往路・復路の変更等）について確認しますので、必ずこれらの情報を把握しているメンバーの方が受付を行ってください。
- (2) **正式オーダー用紙の提出は、7日（土）監督会議の30分前（3時～3時30分）をお願いします。なお、その際オーダー表には必ず監督の記名をお願いします。場所は、ザ・プリンス京都宝ヶ池B2 ゴールドルーム前です。**
- (3) 競技注意事項等は別添資料のとおりですので、競技参加にあたって留意してください。
- (4) コースの下見は、事前にお申し込みいただいた方のみになりますのでご了承ください。なお、下見はホテルから出発します。（監督は午後4時より監督会議のため下見はご遠慮ください。）
- (5) 各式典会場には、受付時に渡す「胸ビラ」を必ず付けて入場してください。開会式では、選手は式典が始まるまでにあらかじめ定められた場所にチーム毎に整列してください。ただし、各チームのキャプテンは、開会式の開式通告後に順次入場することとしていますので、式場内には入らず、キャプテン待機所に集合してください。
なお、各チームの監督・コーチ・介助員の方は式場最後列に並んでください。
- (6) 選手団の宿泊は、**ザ・プリンス京都宝ヶ池となります。**
- (7) 選手団の各自の荷物（バッグ・車いす・円座等）には必ずチーム名、個人氏名を記入した荷物札を着けてください。
- (8) 各中継所への選手の配置は宿舎から直接輸送します。選手1名につき、1名までの付添乗車を認めます（ただし、参加申込書等に記載のある者に限りませ）ので、配布するリボンを左上胸につけて、必ず選手と一緒に乗車ください。

- (9) 本駅伝コースは下り坂が多いコースとなっておりますので、特に安全確保のためヘルメットを着用しない選手の出場は認めませんので、留意してください。
- (10) フィニッシュ地点のたけびしスタジアム京都（京都市西京極総合運動公園陸上競技場）には各チームから監督等、必ず1名の待機をお願いします。
- (11) 飲料水ペットボトルのサービスはありません。前日及び当日の飲料は各自でご準備願います。
（当日の中継所のみ、最小限の水分を用意します。）

<前方のアスリートビブスの取付け場所>

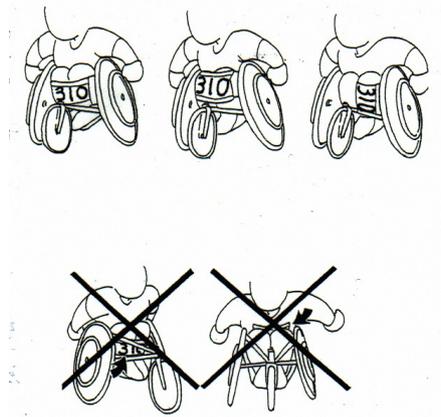
(○)

アスリートビブスが前方から読み取りやすいように右図のように両膝に渡して着けてください。

身体的な理由で片足に結びつける場合は、審判が数字を正確に読めるよう縦向きに付けてください。

(×)

右図のようにナンバーカードが見えにくい位置につけられますと前方から読み取れませんので、注意してください。



※ 宿泊についての担当

JTB 京都中央支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入る童侍者町 167

AYA 四条烏丸ビル 2階

担当者 教育営業課 照屋(てるや) 携帯 080-2420-1256

TEL 075-284-0172

FAX075-284-0152

当日の受付はチームの代表者が必ず行ってください。
(自選手団のことが分かる方)

競技用車いすを宅配便等で送る場合

3月6日(金)より受け付けます。それ以前に送っていただいても受取いたしませんのでご注意ください。必ずチーム名を記入のこと。

例) ○○チーム選手団 選手○○ ○○

送付先：ザ・プリンス京都宝ヶ池
住 所：〒606-8505 京都市左京区宝ヶ池
TEL：075-712-1111

※ 主催者による宅配業者の手配はありません。
帰路の宅配についても各チームで手配してください。

※ たけびしスタジアム京都内（西京極競技場）に宅配事業者の立ち入りを希望されるチームは、必ず事前に事務局（京都市）までご相談ください。
ご相談がない場合、宅配事業者がたけびしスタジアム京都内（西京極競技場）に入ることはできませんのでご注意ください。

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室
全国車いす駅伝競走大会担当 電話 075-222-4161 Fax 075-251-2940

※本日送付しました資料（参加料納入について除く）は、全国車いす駅伝ホームページ新着情報に掲載しますのでご利用ください。

全国車いす駅伝実行委員会事務局
〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5
京都市障害者スポーツセンター内
TEL 075-712-6006
FAX 075-712-7030
e-mail : kyoto@spo-shin.net
HP : <http://www.spo-shin.net/ekiden>

競技注意事項

本大会は、2025年度日本パラ陸上競技連盟競技規則及び本大会規定による。

1 出場選手について

- (1) 第1区走者より第5区走者の正式オーダーは、監督会議の30分前(3時～3時30分)に所定の用紙で提出すること。この際、前回に出場していないチームのコース抽選を行う。(ホテルB2ゴールドルーム前)
- (2) 監督会議終了後疾病等により選手変更をする場合は、大会当日午前8時～8時30分まで、オフィシャルドクターがホテル地下1階鞍馬で待機しているのので、その医師の診断書を添えて大会実施本部に申し出ること。ただし、補充する区間の交代は補欠のみとする。(ザ・プリンス京都宝ヶ池内で午前8時30分まで)

2 アスリートビブスについて

アスリートビブスは1人4枚とヘルメット用シール(No、チーム名)を配付する。その利用方法は次のとおり。

- (1) 2枚は選手(車いす)前方と後方の番号が読み取れる位置に付けること。
- (2) 各区間走者のアスリートビブスは、同区間の枝番が記入されたものを使用すること。
- (3) 1枚は選手が一番上に着ている上着の背に付けること。
- (4) 1枚は荷物を入れる袋に付けること。
- (5) ヘルメットにはNoシールとチーム名シールを貼ること。
(Noは頭上に、チーム名は横に貼ること)

3 選手の招集時刻・場所・配置輸送について

招集方法は次のとおり。

- (1) 各中継所への選手の配置は宿舎から直接輸送する。選手1名につき、1名までの付添乗車を認める。ただし、参加申込書等に記載のある者に限り、配布するリボンを上左胸につけること。
- (2) 第1点呼はホテル1階ロイヤルルームで行う。その後、第2区～第5区の選手は中継所までバスにより配置する。なお、第1区の選手も審判員が誘導する。第1点呼を受けない場合は失格とする。
- (3) 第1区～第5区の最終点呼は、現地で行うので審判員の指示に従うこと。
(中継所ごとに指定された場所)
- (4) 点呼の際は、背にアスリートビブスのついた上着を着て集合すること。
- (5) 各区間選手の点呼の時刻、場所及び選手輸送計画は次のとおり。

区間	中継所等	第1点呼 (ホテル)	出発	現地着	最終点呼 (現地)	先頭通過 予想時刻
第1区走者	国際会館前	10:10	10:20	10:30	11:00	11:30
第2区走者(第1中継所)	京都大学前	9:30	9:50	10:10	11:25	11:41
第3区走者(第2中継所)	烏丸下立売	9:40	10:00	10:20	11:35	11:49
第4区走者(第3中継所)	烏丸紫明	10:00	10:20	10:40	11:40	11:56
第5区走者(第4中継所)	西大路御池	9:50	10:10	10:40	11:55	12:08

4 練習について

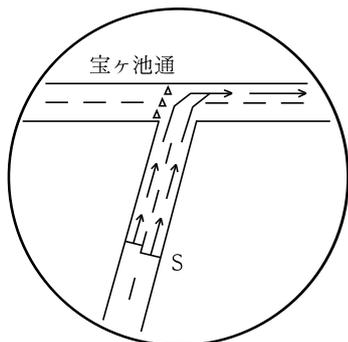
練習は係員の指示に従い安全に留意して定められた練習場所にて行うこと。特に練習場所以外の道路上での練習は絶対しないこと。

5 競技について

- (1) 選手はいかなる場合でも道路の中央線より右側に出てはならない。
- (2) 選手は競技中正面側にNoシールを貼ったヘルメットを必ず着用しなければならない。
- (3) 次区間走者は最終点呼のあと待機ゾーンに入り、審判員の指示により中継線に位置すること。
- (4) 中継は、中継線より進行方向40mのところに黄線を引き、中継線とこの黄線の区域の中で中継を完了しなければならない。中継は、「タスキ」を使用せず、中継区域内で次の走者の身体に触れることで完了する。(車いすも身体の一部とする)ただし、第1中継所では安全確保のため到着レーン・出発レーンに分けて中継を行う。この場合、少なくとも両者の車いすの一部が中継区域内で重なることによって中継が完了する。中継時の違反と競技役員より判断されたチームは失格の対象となる。
- (5) 中継が終わった選手は、急に横に回るようなことをしてはならない。なお、中継所においてフィニッシュした選手は、審判員の指示に従うこと。
- (6) 第1中継所手前のコーナーでは、安全対策上、コースを一部制限しているの、審判員の指示に従い通過すること。
- (7) 選手が途中で競技を続行できない状態になり、医務員・競技役員などにより競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時期は最終チームの走者通過後1分以内とするが、繰り上げスタートが実施される場合は、同時にスタートする。
- (8) 選手は競技中転倒した場合、大会で規定された役員の介助で再度車いすに乗ることは認められる。
- (9) 第1区走者の出発の要領は次のとおり。
出発5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前と通告する。スターターは、10秒前の通告と同時に「On your marks」と呼ぶ。選手は、スタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。
- (10) 繰り上げスタートは次の要領で行う。各中継所で先頭走者通過後第1中継所では5分、第2中継所では10分、第3中継所では12分、第4中継所では15分で繰り上げを実施する。
- (11) スタート、フィニッシュは下図のとおり。

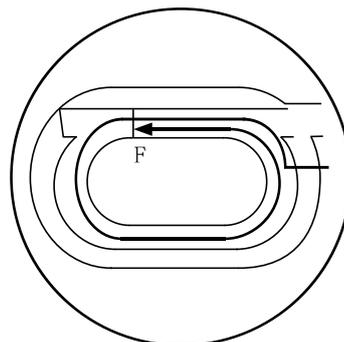
スタート

国際会館前道路(両側車線を通って)からスタートし、宝ヶ池通を右折する際には片側車線(左側車線)のみ使用



フィニッシュ

メインゲートから入り、1周と1/4でフィニッシュ



- (12) 各区間とも中間点、あと1kmの表示を示す。但し、第3区は中間点とあと1km地点が近いので中間点表示はしない。

6 スタート順について

- (1) 前大会の成績により決定する。
 (2) スタートは3列とし、走る方向に向かって左から右へ並ぶ。(1列目1～8、2列目9～16、3列目17～19)

7 選手輸送、収容バス時刻について

- (1) 走り終わった選手は、中継所で収容バスに必ず乗車すること。(バス乗降所)
 (2) 選手1名につき、1名までの付添乗車を認める。ただし、参加申込書等に記載のある者に限り、配布するリボンを左上胸につけること。
 (3) 各中継所からたけびしスタジアム京都までの選手の収容は、下図により行う。

選手収容バス運行計画

区 間	中 継 所	最終通過 予想時刻	現 地 発	西京極着
第1区走者(第1中継所)	京都大学前	11:50	12:20	13:10
第2区走者(第2中継所)	烏丸下立売	11:58	12:15	13:00
第3区走者(第3中継所)	烏丸紫明	12:08	12:35	13:00
第4区走者(第4中継所)	西大路御池	12:28	12:45	13:00

8 荷物の輸送について

- (1) 選手の荷物輸送は行わない。(更衣した物など)
 (2) 脱衣した衣服等の荷物は支給された袋(アスリートビブスのついているもの)に入れ、前の区間の走者に渡せるようにしておく。ただし、第1区走者の脱衣した荷物は、スタート後たけびしスタジアム京都(西京極陸上競技場)会議室まで移送するので監督又はコーチが受け取りに来ること。

9 その他

- (1) 各チームの監督・コーチは選手章(リボン)を左上胸に着けること。
 (2) 各チームの監督又はコーチのうちいずれか1名は、事故等に対応するため競技場に位置すること。(選手控室内)
 (3) レース中に生じた事故については救急医療のみ大会本部で行うが、その後の責任は負わない。
 (4) 成績は表彰式後各チームに1部配布する。
 (5) 選手は中継所付近の民家や一部借用している施設など(トイレ等)に迷惑のかからないよう十分注意すること。(ゴミ、空缶などの処理)
 (6) 貴重品などの取り扱いについては各自で十分注意し、盗難・置引きなどの被害にあわないよう留意すること。

◎ たけびしスタジアム京都で実施する1500m競走記録会について

(1) 1組タイムレースとする。

(2) 競技開始・招集時刻・場所・配置輸送について

ア. たけびしスタジアム京都への選手の配置は宿舎から直接バスで輸送する。

イ. 第1点呼はホテル1階ロビーで行う。第1点呼を受けない場合は失格とする。

ウ. 最終点呼は競技場第2コーナー、スタート地点で行う。

エ. 点呼の際は、背にアスリートビブスのついた上着を着て集合すること。

オ. 出場選手はNoシールを貼ったヘルメットを着用のこと。

カ. 選手の点呼の時刻、輸送計画は次のとおり。

第1点呼(ホテル)	出 発	たけびしスタジアム 京都着	最終点呼(競技場)	競 技 開 始
8 : 4 0	9 : 0 0	9 : 4 5	1 0 : 1 5	1 0 : 3 0

事務連絡
令和8年2月19日

各チーム連絡責任者様

全国車いす駅伝競走大会実行委員会
事務局長 中村芳道

お願い

この度は、天皇盃第37回大会への申し込み誠にありがとうございました。みなさま方がお元気で来京されますことを願っております。

さて、全国車いす駅伝競走大会実行委員会事務局では、現在大会へ向けての準備が大詰めを迎えております。その準備の一つとして、大会関係者の弁当集計があります。そこで各チームのみなさまにお尋ねしますが、大会前日7日(土)ですが、チームによりまして食事時をかなり過ぎてから来られるチームもございますので、7日の昼弁当を必要とされるチームのみお昼弁当を準備したいと考えます。

つきましては、弁当必要の有無（有の場合は食数）を来る2月25日(水)までにFAX・メールのいずれかでご回答をお願いいたします。

【回答先】

全国車いす駅伝競走大会実行委員会事務局
電話075-712-6006
FAX075-712-7030
メール kyoto@spo-shin.net

Fax 075-712-7030 (2月25日(水)まで)

E-mail : kyoto@spo-shin.net

【回 答】

3月7日(土)の昼弁当

い る (_____ 食)

いない

どちらかに○をしてください。

(いる場合は、食数を記入願います。)

チーム名 _____

記入者名 _____